

令和2年10月10日

保護者の皆様

ヤンゴン日本人学校

校長 刑部 之康

## 新型コロナウイルス感染症対策について その25

### 【10月以降の予定について】

ミャンマー国内の感染状況は、日に日に厳しさを増し、新型コロナウイルス感染症の感染者はすでに一日に1,000人を超える状況となり、累計感染者数も2万人を超えてしまいました。感染者のうちの多くがヤンゴン管区内での発生となっています。

そのため、ヤンゴン管区内では政府機関や食料品等の一部の業種以外の出勤を止められ、いわゆるロックダウンと言われる厳しい措置がとられ、それも予定していた今週はじめの解除はされず、さらに2週間の延長となってしまいました。

この感染状況からミャンマー国内のすべての学校が閉鎖されており、本校でも学校の再開が見えないだけでなく、全教職員が学校に出勤できない状況となっています。

また、一時帰国中でありました教職員の内、学校の再開の準備のため校長刑部、教頭永谷、渡部(中3担任、ICT担当)、岡本(中2担任、文化進路部主任)、水口(国際交流コーディネーター、言語教育担当)に続き、堤(養護教諭、現在ホテル隔離中)がすでに帰任いたしました。その他の教職員の帰任については国際便の離発着が停止となっていることだけでなく、ヤンゴンの感染拡大状況から全くの不透明となっています。

このような状況ですので、しばらくはこれまで通りのオンラインでの遠隔授業を継続してまいります。ご理解とご協力をよろしく願いいたします。

学校の再開も不可能で、園児・児童・生徒・教職員が登校・出勤できず、ヤンゴン、日本などに分散している中でのオンライン(遠隔)授業となっておりますが、その状況下、できないことは中止、できることは形を変えてでもできる範囲で実施しようと考え、学校行事等の見直しをいたしました。

今号では、この状況下でできること、10月以降の本校の教育活動などをお知らせいたします。ただし、様々な状況により、変更がありますことをご了解ください。

## (1) 前期の「通知表」の発行について

- 本年度はオンライン(遠隔)での授業のため、例年は3学期制としていた1学期末の評価を実施することが難しく、通知表の発行を中止いたしました。
- オンライン(遠隔)授業を継続せざるを得ない中、児童・生徒の日常の学習の成果を本人及び保護者に通知する必要があると考え、今年度だけの特別対応として1年間を、前期・後期の2学期制とし、前期の終了を10月中旬といたしました。
- 前期の学習の成果を「通知表(伸びゆく姿)」として10月16日(金)に発行することといたします。個々のご家庭へPDFにてメール配信いたします。
- 今回は、オンライン(遠隔)授業にライブで参加できていたり、日本の学校に通学しながら録画等で学習を進めていたりする児童・生徒がいる中での評価となります。それぞれの担当の教員は限定された環境であっても、できる限り子ども達の学習の状況の見取りをし、評価材料を集めて、今後の学習の励ましとなるべく通知表への記載をしておりますので、その旨、ご理解をよろしくお願いいたします。
- また、ご不明な点、ご質問などがございましたら、忌憚なくご連絡ください。

## (2) 「オンライン体育発表会」の開催について

- 例年の2学期は、本校最大の行事である「チルドレンズフェスティバル」を開催する時期ですが、年度当初より、コロナ感染対策として、例年の2学期「チルドレンズフェスティバル」と3学期「運動会」の学校行事を入れ替えております。
- 当初、11月7日(土)に「運動会」を開催する予定としておりましたが、学校が再開できていない状況ですので、この日に「オンライン体育発表会」を開催し、短時間ではありますが、園児・児童・生徒の日頃の体育面での学習の成果をオンラインで発表することといたしました。
- 「オンライン体育発表会」  
11月7日(土) ヤンゴン時間 8時30分 から 10時00分  
日本時間 11時00分 から 12時30分
- 内容など詳細は、後日お知らせいたします。
- たくさんの保護者の方のご参加をお待ちしております。

### (3) 後期の予定と中学部「定期考査」について

- 10月から始まる後期については、今後のミャンマーの状況が見えない中ですが、再開の可能性を踏まえて、できる範囲での実施を踏まえて行事予定を見直しました。後日、ホームページに掲載いたしますが、今後、変更がありますことをご了解ください。
- 二大行事を入れ替えましたので、2月6日(土)には「チルドレンズフェスティバル」を開催予定としています。
- 「チルドレンズフェスティバル」についてはオンライン(遠隔)での授業のため、これまでのような練習することやその時間をとることも不可能であり、同等な内容は実施できませんが、オンラインでの学習の成果を発表する場として内容を検討中です。
- また、中学部の「定期考査」ですが、本来ならば中間考査と期末考査と2回実施するところですが、オンラインでの授業、後期期間の授業日数が長期間でないこと、上記の「チルドレンズフェスティバル」の日程などをふまえて、定期考査を1回とし、1月25日、26日に設定いたしました。
- 定期考査を1回としましたが、子ども達の学習の到達状況は、今後も日常の授業や提出物、小テストなども取り入れながら把握することとします。

### (4) 小学部後期「後期用教科書」の配付について

- 昨日(10月8日)に大使館を通して小学部の後期用教科書が届きました。
- 日本在住の児童には前回お伝えしたとおり配付することは難しく、PDF 対応、もしくは個人でのご購入とさせていただいております。
- 個人でご購入された方は、ヤンゴンにお戻りの際に領収証と引き換えに学校でお支払いいたします。
- ヤンゴン在住の児童には配付いたしますが、ヤンゴンの自宅待機の状況が続いておりますので、配付方法については後日お知らせいたします。

## (5) 第三期の「授業料の納入」について

- 第三期の「授業料」の納入時期となりました。別紙、資料をお読みになり、窓口支払、振り込み(ヤンゴン現地、日本でも可)可能な方法でのお支払いをお願いいたします。
- 事務室窓口でのお支払いは、ヤンゴンが自宅待機中の措置を取られているため、本校の職員も出勤できていません。そのため、支払期限を11月30日までといたしました。
- なお、オンライン(遠隔)授業の継続で、副教材が配付できないため、今回も教材費については徴収いたしません。
- コロナ禍ではありますが、何卒よろしくをお願いいたします。